

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-IV-15

4-IV
-15

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	公共交通機関内での対応の充実	
	節	IV.ホスピタリティの醸成		事業主体	佐渡汽船株
		事業(施策)名	15 佐渡汽船における来訪者PRの取組強化		関連団体 県観光企画課、新潟市観光政策課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、佐渡市交通政策課、佐渡市観光振興課、県観光協会、佐渡観光交流機構
		事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○佐渡航路船内等で佐渡の文化や歴史を紹介するなど、佐渡への期待感を高める。			
	【事業内容】	○佐渡汽船乗船待合室や航路船内等で、佐渡への期待感を高めるための広報・PR活動を行う。			
③0 事業計画と実績	【30年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> ●SNS媒体を活用し、イベント情報や島内のドローン画像などの情報発信を行う。 ●佐渡汽船カーフェリー船内で佐渡に関するイベントを行い、佐渡のPRを行う。 			
	【30年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> ●鬼太鼓や民謡等、カーフェリー船内で29日実施した。 ●JFや待合室で画像を流し、当社HPでも動画集として掲出した。 ●手書新聞「よりも新聞」を船舶編、お土産編、ジオパーク編等を発行し、全部で31の発行となった。 			
課題・今後の取組	【課題】	<ul style="list-style-type: none"> ●船内イベントの周知を図る必要がある。 ●ドローン映像の活用と素材不足を解消する必要がある。(花・季節) 			
	【今後の取組】	<ul style="list-style-type: none"> ●船内イベントの周知にため、SNSやHPを活用する。 ●ドローン映像を計画的に取材をし、イベント等でも活用する。 			
事業評価	【事業の達成度】	[a ● b · c]	○船内イベントホールや旅客ターミナルにおいて伝統芸能、季節に合わせたイベント(苺フェア、夏祭り、収穫祭等)を実施して船旅の楽しみや佐渡島の魅力発信ができたことからBとした。		
	【事業実施の効果】	[a ● b · c]			
	【総合評価】	[A ● B · C]			

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。